

青野原

【発行】
防衛協会青野原会
駐屯地連合会
青 桜 会

【印刷】
(株)前田精版印刷

駐屯地司令要望事項

明るい駐屯地

群長統率方針

最強群

群長要望事項

目標を持って
前進せよ



青野原駐屯地
ホームページ



青野原駐屯地
Twitter

8高特群 新隊員特技課程及び

令和3年度 一般陸曹候補生課程後期教育修了式

第8高射特科群(群長 久守1佐)は、9月28日、青野原駐屯地において「令和3年度新隊員特技課程及び一般陸曹候補生課程後期修了式」を挙行し、新隊員23名は、それぞれの中隊へ配属された。

式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来賓及びご家族の参加を見送り、規模を縮小して執り行った。また、式の様子は後日、同駐屯地Twitterを通じて発信した。

式辞において群長は「23名の諸官、教育の修了おめでとう。諸官は、本年七月一日着隊以来、約

三ヶ月の教育を全うし、一人も脱落することなく本日この日を迎えたわけですが、自信に満ち充実感あふれる姿を目の辺りにし、大変頼もしく感じています。新たな中隊において、社会人自衛官としての真の第一歩を力強く踏み出してください。元気に活躍されることを心から期待しています。」と述べ、お祝いと激励の言葉を贈った。猛暑の中、約3カ月間にわたり高射特科隊員及び通信科隊員としての基礎を徹底的に訓練し、苦楽を共に乗り越えた隊員の顔は、晴ればれとし、きらりと輝いていた。



▲自信に満ち溢れた姿の新隊員



▲厳肅な雰囲気の中執り行われた式



▲群長式辞



▲記念撮影



▲成績優秀者の表彰

感謝状受賞者の紹介

丹波市防衛協会 石川 憲幸 会長は、10月2日、伊丹駐屯地における、感謝状贈呈式に招待され、永年にわたり自衛隊に対して貢献された功績により中部方面総監 野澤陸将から感謝状を贈呈された。



▲感謝状を贈呈された石川会長(左)

教育修了に伴う所感

私は大津駐屯地での前期教育を修了し、青野原駐屯地で後期教育を受けました。青野原駐屯地に着隊当初は、自分が見知りということもあり不安な気持ちもありましたが、元気で明るい同期達と巡り会えたお陰で、すぐに打ち解けることができました。教育が始まり、前期教育では知らなかった専門的な器材の操作を学びました。最初は器材の操作を覚えるのに苦労しましたが、同期との協力、

教官の方々に熱心に教えていただいたお陰で、完璧とは言えませんが、器材の操作を理解することができました。半年間の新隊員教育期間はとても貴重な時間でした。その中で自衛隊は努力すれば必ず認められる組織だと知りました。中隊配属後は同期共々初心を忘れず、何事にも全力で取り組んでいく所存です。



2等陸士 吉田 魁 生



▲職種説明をする隊員



▲学生からの質問に丁寧に対応する隊員



▲器材展示及び器材説明

中部方面隊 創隊61周年記念行事 (募集広報の日)

第8高射特科群は、10月2日、伊丹駐屯地において、中部方面隊が実施する「中部方面隊創隊61周年記念行事(募集広報の日)」へ参加した。

当日は、来隊した学生に対し、器材の展示及び職種説明等を実施し、自衛隊に対する興味・関心を抱かせた。熱心に見学する学生からは、「自衛隊はどんなところですか。」「どんな人が働いていますか。」と質問があり、隊員は自らの経験をもとに親身になって対応するとともに高射特科職種を広報した。



▲対空実射の様子



▲車上設置による対空実射



▲射撃係と連携する射手

8高特群 12.7mm重機関銃 令和3年度 対空実射訓練

第8高射特科群は、8月16日から9月3日までの間、青野原駐屯地、北熊本駐屯地及び佐多射撃場において、第13旅団が担任する「令和3年度12.7mm重機

関銃対空実射訓練」に参加した。対空実射においては、日頃から練成した技術と知識を遺憾なく発揮し、目標機に弾丸を命中させ対空戦闘能力を向上させた。

8高特群 令和3年度 対空戦闘転地訓練

第8高射特科群は、7月26日から28日までの間、航空自衛隊小松基地において「令和3年度対空戦闘転地訓練(小松)」を実施した。本訓練は、航空自衛隊からの目標機支援(F・15)を受けるとともに、シミュレータ目標を使用した高速機動目標に対する対空戦闘及び空自統制下の対空戦闘を実施し、群の対空戦闘能力を向上させた。



▲航空自衛隊統制下の対空戦闘



▲射撃用レーダ装置による捕捉

7市1町自衛隊防災担当者会同

駐屯地は、7月27日、駐屯地において、災害実務担当区である7市1町(小野市・加東市・加西市・西脇市・三木市・丹波篠山市・丹波市・多可町)の防災担当者をして「令和3年度7市1町自衛隊防災担当者会同」を主催した。



▲状況説明



▲災害派遣担当中隊との意見交換



▲人命救助システムの説明

令和3年度駐屯地花火打上

駐屯地は、8月5日、駐屯地において「令和3年度駐屯地花火打上」を実施し、疫病(悪疫)退散を祈願した。昨年度は、コロナ禍で「駐屯地盆踊り大会」が中止となり、その他の行事も自粛が続いた。

打ち上げ花火のみ実施し、駐屯地所在隊員及び隊員家族(19世帯)が観賞した。夜空を彩る約百発の花火を粛々と観賞する家族からは「綺麗だね」「花火が見れてよかった」などの会話がみられ、楽しい夏のひと時を過ごす様子うかがえた。



▲花火観賞を楽しむ隊員家族



▲打ち上げ花火を観賞する隊員

広報展示物

短SAM展示開始

駐屯地は、8月18日、第14高射特科群(小松駐屯地)から「81式短距離地対空誘導弾発射装置」を受領した。駐屯地広報館前の広場は、平成20年2月から03式中距離地対空誘導弾発射装置の展示を開始し、次いで、令和元年9月から93式近距離地対空誘導弾発射装置を迎え入れた。この度の受領により、陸上自衛隊が保有する近距離、短距離及び中距離の高射器材が揃い、迫力ある広報広場が完成した。駐屯地における際は是非ご覧になってください。



▲左から中SAM・短SAM・近SAMと揃った広報展示広場



▲新しく設置された「81式短距離地対空誘導弾発射装置」

基通中
令和3年度 通信所能力評価

第318基地通信中隊青野原派遣隊（派遣隊長 橋崎2尉）は、7月14日、青野原駐屯地において「令和3年度通信所能力評価」を受けた。

評価は、学科試験と実技にかけて行われ、実技においては、通信部隊の任務遂行に必要な能力（構成・維持・運営）が求められた。

実技当日は、緊張感に包まれた通信所内で、隊員相互に連携し、緊急時における回線構成を整齐円滑に完了させた。



▲システム回線の構成



▲他駐屯地との回線点検

8高特群・302高直支中 令和3年度 方面隊統制演習場秋季整備

第8高射特科群及び第302高射直接支援中隊は、9月6日から16日までの間、日本原演習場において「令和3年度方面隊統制演習場秋季整備」に参加した。

8高特群 本管中隊長 工藤1尉以下50名は、13旅団長要望事項である「部隊の任務として整備を遂行せよ」「部隊の能力向上に活用せよ」「非戦闘損耗をだすな」の3点により、指揮の要訣に基づく実員指揮、基本基礎の徹底、



▲群長視察



▲演習場内の除草作業

状況の変化に応じた整備及び安全管理を万全にし、訓練基盤の充実及び長期安定使用を図った。

隊員は、悪天候で視界不良の中、汗を流し、泥だらけになりながらも全力で整備任務を遂行した。また、302高直支中 中野1曹以下2名は、部隊に対する器・資材整備及び車両回収整備を実施し、参加部隊の任務達成に寄与した。

8高特群 302高直支中 第32回オリンピック競技大会支援

第8高射特科群は、7月9日から8月12日までの間、古河駐屯地及び霞ヶ浦駐屯地において、第302高射直接支援中隊は、7月13日から8月11日までの間、朝霞駐屯地及び大会会場において「第32回オリンピック競技大会」を支援した。

8高特群 前田曹長以下23名は、式典等の大会運営に協力している隊員の給食・入浴及び被服洗濯等の管理支援業務を実施した。302高直支中 薄井1曹以下8名は、会場内車両検査場において関係車両の検査等を実施した。1964年以来、57年ぶりの開催となる本大会を、縁の下力持ちとして陰ながら支え、整齐円滑な大会の運営に寄与した。



▲給食支援



▲洗濯支援

遊ぼう！ ぼうけんの森

駐屯地は、10月2日、県立やしろの森公園において、北播磨青少年本部が主催する「遊ぼう！ぼうけんの森」を支援した。

新型コロナウイルス感染症による影響を受け、例年開催されている「どろん子サッカー大会」を中止し、自然の中でレクレーションを実施した。自衛隊ブース（災害派遣活動の紹介、土のう運搬及び背のうを背負う体験）を訪れた小学生は、積極的にミッションに挑戦し、時には、上級生が低学年を助け、互いに協力し合う姿が見られた。



▲北播磨青少年本部 小林本部長の挨拶



▲災害派遣活動の紹介

隊内生活体験支援

駐屯地は、8月25日から27日までの間、青野原駐屯地において、隊内生活体験（小野工業高校及び西脇工業高校）を支援した。

学生8名は、陸上自衛隊の概要説明等を受けたのち、基本教練、天幕設営及び救急法を体験し、規律正しい自衛隊での生活の一端を感じることができた。

参加した学生からは、「自衛官をより身近に感じた。」「貴重な体験ができた。将来、自衛官を志しているの、今後に生かしたい。」と話した。



▲6人用天幕の設営



▲基本教練を実施する高校生

昇任者

●行(二)2へ
業務隊3へ
行(一)1
中田光彦
行(二)3
小林一之
以上令和3年4月1日付

賞詞受賞者

●第5級賞詞(職務遂行)
3曹
辻拓哉
以上令和3年8月23日付
●第5級賞詞(隊員自主募集)
1士
山本叶弥
以上令和3年8月5日付
340 高中
士長
牧村菜々花
以上令和3年8月23日付
●第5級賞詞(車両無事故2万km)
3曹
佐藤友一
以上令和3年9月22日付

課程教育等成績優秀者

●第8期生徒陸曹候補生課程(後期)SAM電気機械整備
金賞
3曹
的場優
●第8期生徒陸曹候補生課程(後期)SAMレーダ整備
金賞
3曹
中西貴久
●第32回オリンピック競技大会支援
褒章状
曹長
三渡昌亮
●令和3年度方面隊統制演習場秋季整備
褒章状
3曹
鬼塚将史
●第4期陸曹教育隊共通中隊助教としての功績
褒章状
3曹
岡田岳大

新隊員部隊配属

●第302高射直接支援中隊へ
2士2士2士
山小浅
山口林尾
以上令和3年9月24日付
●第8高射特科群
本部管理中隊へ
2士
一ノ瀬達也
以上令和3年9月3日付
●第338高射中隊へ
2士2士2士
笠久井知
長島田一凛
友田谷伶央
以上令和3年9月3日付
●第339高射中隊へ
2士2士2士
金山澤本
吉田野佳祐
中西保久弥
以上令和3年9月3日付

春の叙勲者の紹介

第340高射中隊へ
2士2士
堀田大稀
富田楽
服部利光
塚本翔矢
住原菜央
牧原本
吉島魁
中山安亮
大尾一樹
赤尾英大
第308高射搬送通信中隊へ
2士2士2士2士
大尾一樹
赤尾英大
布英大
以上令和3年9月28日付

令和3年度 春の叙勲
瑞宝中綬章
宗像久男
(第11代 第8高射特科群長)

叙勲

瑞宝単光章
金谷英雄
(最終部隊 第8高射特科群)

令和3年5月11日ご逝去されました。
心よりご冥福をお祈りいたします。

退官者の紹介

永年のご勤務お疲れ様でした



第8高射特科群
3等陸尉
喜和田 全
令和3年8月27日付



第8高射特科群
准陸尉
山本 辰也
令和3年8月4日付

新着任指揮官の紹介

(令和3年10月1日付)



やまもと かなみ
3等陸尉 山本 夏波

- 出身地：大阪府
- 前職務：中部方面警務隊本部 警務幹部
- 趣味：舞台観劇・音楽
- 抱負：明るく澁刺と、部隊の秩序維持に貢献できるよう日々精進致します。



ご結婚おめでとうございます！

●令和3年8月2日入籍
339 高中 3尉
山田泰生
伊島詩織
●令和3年8月12日入籍
339 高中 3曹
松本将空
平井果蓮

お誕生
おめでとう
ございます！

すくすく
育ってね



令和3年9月13日生



そうしん
颯心くん(二男)
308高搬通中
2曹 中村 成利